



たんぽぽ

～3つの大切～

自分から考え、行動しよう
自分もみんなも大切にしよう
あきらめないでやりきろう

戸田市立喜沢小学校 令和8年4月30日

5月号

「夢をもつ」「自分で考える」「みんなと学級・学校をつくる」

校長 山根 淳一

新緑がまぶしい季節となりました。入学・進級から1ヶ月が経ち、子供たちの顔にも新しいクラスに馴染んだ笑顔が見え始めています。

先日は、ご多用の中、年度初めの懇談会へのご参加、誠にありがとうございました。担任と皆様が直接思いを共有できる時間は、子供たちの成長を支えるための大切な第一歩となりました。

学校教育目標をわかりやすく一新

これまで本校では「夢と希望をもち、よりよい社会づくりに向け行動する児童の育成」を掲げてまいりました。

しかし、皆様からの「少し分かりにくい」というお声を受け、加藤前校長の案をさらに磨き上げ、「こどもまんなか」の視点で、子供たちが自分たちの目標として意識しやすい3つの言葉に整理しました。

新しい3つの柱

子供たちの成長を支える「心のエンジン・歩む力・つながる力」を分かりやすく表現しました。

① 夢をもつ

【心のエネルギーをたくわえる】
→「将来の夢」だけでなく、日々のワクワクを大切にします。

●好奇心の種：「明日が楽しみ」「もっと知りたい」という気持ちを育みます。

●自分を信じる：「こうなりたい」と願うことは、自分を好きになる力になります。

●学びのエンジン：夢があるからこそ、困難なことにも「やってみよう」と挑戦できます。

② 自分で考える

【自分の足で歩き出す】
→言われたからやるのではなく、自分の頭をフル回転させる力です。

●「なぜ？」を大切に：当たり前を疑い、自分なりの答えを探す姿勢を育てます。

●選ぶ勇気：情報に流されず、「自分はこう思う」と決断することを応援します。

●失敗は宝物：自分で考えて挑戦した結果の失敗は、次のステップへの大切な学びです。

③ みんなと学級・学校をつくる

【小さな社会の主役になる】
→一番身近な社会である「学校」を、自分たちの手で楽しくしていきます。

●「自分事」にする：決まったルールに従うだけでなく、「どうすればもっと良くなるか」を考え、動きます。

●違いを力に：一人一人の個性を認め合い、助け合うことで、一人ではできない変化を生み出します。

●居場所づくり：全員が「ここにいていいんだ」と安心できる温かい空気をつくりまします。

この新しい目標のもと、令和8年度にさらなる飛躍を遂げる喜沢小学校を目指し、教職員一丸となって取り組んでまいります。

子供たちがそれぞれの力を存分に発揮できるよう、今後とも皆様の温かいご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。



学校教育目標

夢をもつ

自分で考える

みんなと学級・
学校をつくる

戸田市立喜沢小学校